2006 年 3 月 3 日

セクター：サービス業

株式会社ジェイテック（2479 ヘラクレス）

他の人材派遣会社と比較して、特殊性･新規性に欠ける印象

会社発表の今期業績予想ベースでの EPS（個別）は約 7 千円であり、10 万円程度で予定されている公募価格は PER 約 14 倍と、人材派遣業態としては割安感がある。

当社の上場前には、人材派遣会社としては 2475WDB と 2476 テンプスタッフが上場する。当社の上場の際には、この両社の動向が参考になるが、当社の場合にはこの 2 社と比較して、やや特徴に欠ける印象がある。WDB ほどの事業の特殊性は無く、テンプスタッフほどの企業規模･社会認知度は無い点が、どう影響するかが懸念事項ではある。

連結データ（左肩は対前年比（%）、04.3期、06.3期予想は個別）

決算期	04/3	05/3	05/9中	05/12 3Q	06/3会予
売上高（百万円）	1,711	33.1% 2,278	1,355	2,062	19.6% 2,725
営業利益（百万円）	70	92.4% 135	84	125	51.3% 205
経常利益（百万円）	69	95.3% 135	82	118	41.2% 191
当期利益（百万円）	36	43.0% 51	37	65	159.4% 133
総資産（百万円）	583	838	876	946	--
純資産（百万円）	199	339	365	428	--
株主資本比率（%）	34.2%	40.5%	41.6%	45.2%	--
ROA（%、経常利益ﾍﾞｰｽ）	11.9%	16.1%	9.3%	12.5%	--
ROE（%、当期利益ﾍﾞｰｽ）	18.0%	15.1%	10.2%	15.1%	--
発行済株式数(修正後、千株)	19	19	19	19	19
EPS(円/株)	1,894	2,708	1,971	3,422	7,024
BPS(円/株)	10,510	17,916	19,256	22,595	--
配当(円/株)	500	700	--	--	--

本資料は証券投資の参考となる情報の提供を目的とし、証券の売買勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさるようお願いいたします。最終ページに当資料の利用に関する重要な注意事項を掲載していますのでご覧ください。

事業概要～技術者派遣に特化したテクニカルアウトソーシング事業と一般派遣事業

当社グループは、主に技術者派遣に特化したテクニカルアウトソーシング事業を行っている。テクニカルアウトソーシング事業は、主に製造業の開発部･設計部を対象としている。また、04 年 3 月に製造現場業務への派遣が解禁となったことに伴って、新たに製造現場業務への一般派遣事業（一般労働者派遣）も行っている。06 年 1 月末時点の国内拠点は、東北･関東･中部･関西･九州に 11 拠点、海外拠点は連結子会社が韓国ソウル市に 1 拠点を展開･運営している。

テクニカルアウトソーシング事業は、家電･AV 機器装置、通信機器･装置、自動車･輸送機、医療機器･装置、情報機器、半導体関連装置、航空･宇宙機器、産業用機器･装置などの分野で、機械設計、電気･電子設計、ソフトウエア開発などの専門技術を顧客企業に提供･支援している。

契約形態は、いわゆる派遣法に基づいて「一般労働者派遣事業」の許可を受けて「派遣契約」と「請負契約、業務委託契約」の 2 通りを採用している。

収支の状況～堅調に業績向上、問題点は見当たらない反面、特長も見当たらない

05.3 期には韓国の拠点を設立し、05.9 中間期に九州地区での事業を拡大するために福岡営業所を開設した。韓国拠点では、日本国内の自動車関連メーカーからの受託業務があったことで、05.9 中間期には業績貢献している模様。

【表 1 事業の種類別セグメントの販売状況（百万円）】

		05.3 期	05.9 中
テクニカルアウトソーシング	精密機器	920	481
	自動車･輸送機	735	410
	情報処理	287	159
	産業用機器他	267	176
	合計	2,211	1,228
一般派遣		66	125
合計		2,278	1,354

派遣事業については、上半期に新入社員の教育･研修に要する費用が増加し、下半期にはこの新入社員が取引先で派遣稼動を始める傾向にある。このため、当社の場合、売上高での季節変動では、上期：下期比率が 47:53 程度で、若干下期へのウエイトが高くなる。更に経常利益ベースでは、40:60 から 30:70 程度まで、下期のウエイトが高い傾向にある。

本資料は証券投資の参考となる情報の提供を目的とし、証券の売買勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさるようお願いいたします。最終ページに当資料の利用に関する重要な注意事項を掲載していますのでご覧ください。

こうした季節要因も加味すると、06.3 期の会社発表業績予想での売上高対前期比+約 20%、利益ベースで+約 40～50%の増収増益も、達成可能なようにみえる。当期利益の今期予想値の対前期実績での伸び率が、経常利益等と比較して極端に高くなっているが、これは前期までの税率が少し高めで税後利益額が圧縮されていたことの反動であり、今期予想並みの税率が本来の姿と思われる。

株式の状況～ストックオプション、VC 共に影響は限定的

当社は 05 年 3 月に 1:3 の株式分割を実施し、05 年 10 月時点での発行済み株式数は 16,140 株、上場にあたっての公募が 2,000 株、売り出しが 2,000 株（売り出し元は会社関係者）予定されている。ストックオプションの未行使残高は 795 株ある。この大半は上場直後から行使可能となっており、残りも上場後 3 ヶ月で行使可能となることから、この全数を潜在株式として認識する。以上から上場時点の想定発行済み株式数は、18,935 株とした。

【表 2 ストックオプションの未行使残高の状況】

総会決議	対象株数	行使価格	行使期間
01 年 6 月	153 株	9,804 円	04 年 6 月～07 年 6 月
02 年 6 月	153 株	9,804 円	05 年 6 月～08 年 6 月
03 年 6 月	399 株	20,000 円	05 年 6 月～08 年 6 月
04 年 6 月	90 株	26,667 円	06 年 6 月～09 年 6 月

株主名簿で判明できるベンチャーキャピタルの保有株式は 1,350 株で、ロックアップはかかっていない。ベンチャーキャピタルの保有ウエイトは 1 割未満であり、株式需給上で大きな影響は無いだろう。ストックオプションについても、上記のボリュームなので希薄化効果は大きなものではない。

また、一部の会社関係者の持分 11,543.8 株には 180 日間のロックアップがかけられている。

目論見書での想定発行価格は 10 万円で、この価格に基づく公募による当社手取り概算額は 169 百万円とされている。資金使途は、教育検収施設費用に 41 百万円、新規拠点展開のための設備費用等に 23 百万円、残額を運転資金に充当する予定。

本資料は証券投資の参考となる情報の提供を目的とし、証券の売買勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさるようお願いいたします。最終ページに当資料の利用に関する重要な注意事項を掲載していますのでご覧ください。

情報開示の状況～情報開示無し

当社ウエブサイトには３月３時点では投資家向け情報開示のページは設置されていない。会社概要は掲載されているが、１ページだけのものであって、サイトはマーケティングに特化している。

投資家向けの情報開示については、現在準備中だと思いたいが、現状のサイトからは、あまりやる気は感じられない。

本資料における個別銘柄に関する注意事項

- EPS･BPS･株主資本比率の計算の元となる、純資産･総資産･株主資本は、各決算期末時点の会社公表数値を用いている。発行済株式数は、自己保有株を含まない。また、株式分割･公募増資･自己株買い入れ等を必要に応じて過年度を含めて修正している場合がある。
- 一株当りの配当は、株式分割･公募増資･自己株買い入れ等を必要に応じて過年度を含めて修正している場合がある。

その他の重要な注意事項

本資料は、投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたものであり、個々の投資家の特定の投資目的、または要望を考慮しているものではありません。投資対象となる有価証券の価値や投資から得られる収入は、証券価格の変動のほか、発行体の経営･財務状況の変化、金利や為替相場の変動やその他の要因によって変化する可能性があり、投資額を下回る場合があります。また過去の実績は必ずしも将来の成果を示唆するものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いします。

本資料は、当社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成されたものですが、その情報の正確性･完全性を保証するものではありません。また、本資料に記された意見や予測等は、資料作成時点での当社の判断であり、今後予告なしに変更されることがあります。

本資料の著作権は当社に帰属し、その目的のいかんを問わず無断で本資料を複写･複製･配布することを禁じます。

本資料は証券投資の参考となる情報の提供を目的とし、証券の売買勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさるようお願いいたします。最終ページに当資料の利用に関する重要な注意事項を掲載していますのでご覧ください。